

※家庭数配布です

笑顔かがやく練三の子

みんなで育てる練三の子

練三だより



No. 512 練馬区立練馬第三小学校
平成 30 年 4 月 27 日発行 校長 中村 直人
5 月号 練馬区貫井 1-36-15
TEL : 3970-5641

教育目標 あたかな心をもつ すすんで学ぶ さいごまでやりぬく つよいからだをつくる

「褒める」と「叱る」

校長 中村 直人

子供がよいことをしたら褒める。悪いことをしたら叱る。ごく当たり前に思えることですが、実際にはなかなか難しいようです。それは我々大人が、褒めるべきタイミング、叱るべきタイミングを逸してしまったり、決めつけた目で子供を見てしまったりすることがあるからかもしれません。

よい子だから褒めるのではありません。よいことをしたから褒めるのです。悪い子だから叱るのではありません。悪いことをしたから叱るのです。褒められる回数が多い子は「よい子」。叱られる回数が多い子は「悪い子」。このように言われがちですが、100%「よい子」も、100%「悪い子」も、この世には存在しません。どの子も「よいこと」をすることもあれば「悪いこと」をすることもあると思うのです。

小学校時代は、物事の善悪を判断する力や、人としてよりよく生きる力等を身に付ける時期であり、人間としての基礎を築くときです。私たちは子供に対し、褒めるべきときには褒め、叱らねばならぬときには、何度でも根気強く叱り、人が生きる上での正しい価値基準を示すことを忘れてはなりません。それを基に子供は他律から自律、そして自立への道を歩んでいきます。ひいては、それが子供の将来の幸せにつながるのだと思います。

時として私たち大人は、「甘さ」と「温かさ」を取り違えて子供に接していることがあります。子供はアイスクリームが大好きですが、私たち大人は「甘くて冷たい」アイスクリームのようになってはいけません。甘やかすだけ甘やかし、最後は冷たく突き放すような接し方では、子供の心は育ちません。本当の意味で「優しい」大人とは、「温かくて厳しい」存在なのではないでしょうか。

その子の将来を真剣に考えたとき、心から厳しく叱ることができるのでしょうか。そして後になれば、褒めたときと同じように、その子を思う温かい気持ちが必ず伝わると私は信じています。「褒める」と「叱る」は表裏一体なのだと思います。

～5月の行事予定～

1日(火) 3・5年遠足(日和田山) 1年生5時間授業始
内科検診(1・4・6年)

2日(水) 特別時程 離任式 尿検査(二次)安全指導

3日(木) 憲法記念日

4日(金) みどりの日

5日(土) こどもの日

7日(月) 通常時程 5時間授業 運動会特別時程始
内科検診(2・3・5年・かしわ)
かしわ宿泊説明会

9日(水) 特別時程 4時間授業 避難訓練

10日(木) 歯科検診(1・2・4年)

11日(金) 掃除なし時程 4時間授業

15日(火) 平日学校公開

16日(水) 特別時程 委員会

18日(金) 全校練習

21日(月) 6校時運動会係活動

22日(火) 全校練習

23日(水) 特別時程 5時間授業
放課後 運動会代表児童練習【入退場・応援団長等】

24日(木) 全校練習

25日(金) 運動会前日準備(6校時)掃除なし時程
1～4年5時間(14時20分下校)

26日(土) 運動会

28日(月) 振替休業日

30日(水) 特別時程 5時間授業 クラブ

6月 1日(金) 開校記念日
4日(月) 5時間授業 新体力テスト始 安全指導

*掃除なし時程の下校時刻 13時20分 特別時程(5時間授業)の下校時刻 13時55分

生活指導部の懸

5月の生活目標「楽しい学級、学校にしよう」

○自分から、あいさつしよう

登校したら「おはようございます」教室に入ったら「おはよう!」。来校者に会ったら「こんにちは」帰るときは「さようなら」と、一日に何回も挨拶の機会があります。挨拶は大切なコミュニケーションの一つです。はっきりと相手に伝わるように気持ちよく挨拶するには、自分から挨拶することがポイントです。「挨拶名人」が増えるように、お家の方のお手本を見て学校でも実践していけるようにと思っています。

○忘れ物は、声をかけてから

忘れ物は、原則として保護者の方と一緒に取りに来るように指導しています。誰にも知られずに忘れ物を取りに来て事故に遭うことなどないよう主事室前のノートに記入し、主事室または職員室にお声かけください。

生活指導部 杉原 好美

～集団下校について～

6月5日(火)に、①通学路の確認②登下校の安全指導③災害時の緊急避難などを目的に集団下校を行います。今回は、昨年度までの地区班での集団下校に変わり、ピンク、緑、オレンジ、水色の4コースでの集団下校となります。子供たちが安心・安全に登下校できるよう取り組みたいと思いますので、ご家庭でも交通ルールや通学路を守って登下校するようお声掛けくださいますよう、お願いいたします。



生活指導部 堀 直志

～特別支援教室について～

練馬第三小学校では、昨年度より「特別支援教室(ポプラルーム)」が開設されました。

特別支援教室とは、おおむね通常の学級の学習に参加できるものの、主に情緒面で困難なことや苦手なことがある児童に対し、その課題を解決する学習や支援を行うための教室です。児童の状態に応じて、「自立活動」や「特別の教科」などを行います。

一人一人に合った指導方法を考えて、楽しく学校生活を送ることができるよう、ポプラルームでは支援していきます。

ポプラルーム 高橋 早野花

～運動会について～

だんだんと暖かさが増し、過ごしやすい日が多くなってきました。練三小では運動会に向けてのムードが、日増しに高まってきています。

運動会は、今年度初めての全校児童で行う大きな行事です。新しい学年で一緒に体を動かし、団結をより一層高められる良い機会になるのではないかと思います。終わったあとに子供たちが「できた」、「頑張った」と言う姿がより多く見られるように、練習を重ねていきます。子供たち一人一人が輝く運動会を、教職員一同、力を合わせて作っていきます。

また、5月の日差しは、思いのほか強くなることが予想されます。学校でも休憩や水分補給などで体調に配慮していきますが、早寝早起き、朝ごはんなど、ご家庭でも健康管理をお願いします。また一層の励ましの言葉をかけていただければと思います。

当日、子供たちが力いっぱい取り組む姿を楽しみにしててください。温かいご声援をよろしくお祈りします。

体育的行事委員会 本多 史子